



千歳セントラルロータークラブ Rotary International District 2510

発行 千歳セントラルロータークラブ 会長 彦坂忠人 / 副会長 菊池 孝 / 幹事 佐々木俊英 / 会報委員会 委員長 笹谷俊尚
〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4 ホテルグランテラス千歳内 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112
Mail.membership-office@ccrc.jp HP.http://www.ccrc.jp Facebook.http://www.facebook.com/chitosecentral

会長あいさつ 会長 彦坂 忠人

今日は、今年度第 35 回例会です。

本日は、先日 3 月 15 日に安倍首相が交渉参加表明をした TPP について少し考えてみたいと思います。国のかたち



を左右しかねない大きな問題だけに、国論を二分する大きな議論が沸き起こっており、我々一般市民にはその賛否も含め簡単に意思表示が出来ない、極め

て難しいテーマであります。

TPP (環太平洋連携協定) は太平洋を囲む国々が貿易自由化を進め、巨大な経済圏を誕生させるもので、現在 11 ヶ国が交渉に参加しており、日本が加われば GDP 総額が全世界の 4 割を占める規模となり、世界経済に大きな影響を行使すると言われております。

しかし、国内事情、特に農業を考えると単純に賛成と言えない事情もあり、それが農業団体を中心とした反対運動に表れているわけでありです。

仮に TPP に参加した場合、関税の即時撤廃により主要農林水産物の生産額、7 兆 1 千億円から 4 割にあたる 3 兆円が失われ、自給率もカロリーベースで 39%から 27%に下がる見通しとされております。

北海道における影響をみると、農業生産額や関連産業で 2 兆 1 千億円に及び、その内農業生産額は 9 千 900 億円に対して、コメ、小麦、ビート、でんぷん原料用ジャガイモ、乳製品、牛肉、豚肉等の 12 品目で 5 千億円 (50%) の減少となり、大きな影響がでると想定されております。

反対に消費や工業製品輸出が増加し全体で GDP を 3 兆 2 千億円押し上げるとする試算も出ており、その賛否が問われているところであります。

私は農業の現場に居た者ですから、農業を守らなければならぬと思う一人ですが、しかし、TPP に参加しなければ現状の農業を守れるのかと言えば、もはやそうした状

例会出席状況 (2013 年 3 月 26 日)	
会員数	36 名
会員出席者数	21 名
欠席者数 (内: 無断欠席)	18 (6) 名
出席率 (前回例会)	58.33 (50.00) %
ゲスト・ビジター出席者数	0 名
出席者数総計	21 名

況ではないと思います。農家戸数の減少、農業従事者の高齢化、担い手不足等、更には耕作放棄地が約 39 万 ha (全国農地面積 462 万 ha 内北海道 116 万 ha 内千歳市 5 千 3 百 ha) と膨大な農地が荒廃しているのです。その原因を考えると、農民、農業団体の現状死守、既得権益にしがみつくとした過去からの体質が、新しい農業構造を否定し、株式会社等の参入を阻止してきた結果が農業の衰退を招いた大きな要因とも考えられます。

だからと言って、農業を切り捨てて良いかとなると、誰もがそうは言わないと思います。多少の犠牲は覚悟しながらでも、期待に応え、結果を出せる農業者のための政策と、国そして国民挙げての支援体制の下、必要となる食料生産の確保に向けた共通認識を、この TPP 交渉参加のこの機会に確認したいものです。

本日は会員増強委員会の担当例会です。今後の会員増強に向けた活発なご意見を期待いたします。

幹事報告 幹事 佐々木 俊英

- 千歳ロータークラブより第 25 回第 7 グループ IM 終了のお礼状が届いています。
 - 米山梅吉記念館より館報春号が会員分届きました。高塚友好クラブ委員会委員長の手記が掲載されています。レターボックスに入れてありますのでお読みください。
 - 春の交通安全運動「セーフティコール」のご案内
 - 日時: 4 月 8 日 (月) 16:00~17:00
 - 集合場所: 千歳市民文化センター駐車場
- ※ クラブジャンパー着用でご参加ください。

各委員会報告・連絡

SAA 委員長 井上 英幸

4 月 9 日 (火) 移動例会についてご案内します。先方のご配慮でバスが用意されることになりました。

ですから、バスご利用の方は 11 時 30 分にホテルグランテ



ラス千歳に集合して下さい。現地に直接車で集合される方は、12 時 00 分に新千歳空港国際線ターミナルビル 2 階到着ロビーにお集まりください。

駐車場料金については、個人でご負担をお願いしたいと思います。JR を利用される方も極力、ホテルグランテラスからのバスをご利用願いたいと思います。

食事、入浴込で設定しておりますので、男女別に出欠をとりたいと思います。

また、当日は募金箱の回収を予定していますので、ご協力頂きたいと思います。

14 時 30 分ごろに帰りのバスは出発します。

次回例会に亘り、出欠確認をしますので、きちんと記入をお願いします。

ニコニコ BOX

進行/出席・ニコニコ箱委員会 委員 林 和則

多賀 勲 会員 : 3 週続けて欠席したのでお詫びします。

羽芝 涼一 会員 : 先週親睦夜間例会を欠席しました。プロパンガス石狩支部 50 周年のお手伝いをずっとしていました。

松坂 敏之 会員 : 仕事の関係で例会、IM も欠席してしまいました。ごめんなさい (>_<)

彦坂 忠人 会員 : 先ほど TPP の話をしましたが、農業関係者にはご内密に・・・。

羽生 有三 会員 : 私も先週欠席しました。今日は担当例会です。つまらないと思われるテーマですが、最も重要な例会です。出席者が少ないのではと思っていましたが、このようにたくさんの会員に出席して頂きありがとうございました。



本日のプログラム

通常例会「会員増強について」

担当/ 会員増強・維持委員会 委員長 羽生 有三



今日は 3 班に分かれて、検討していただきたいと思います。議題は「なぜ、会員増強は必要なのか?」と「入会の勧め方」です。何かアイデアがあれば教えてください。また、身の回りの方、知人で推薦したい方がいらっしゃいましたらご連絡頂きたいです。今日の例会は次年度の武田年度スタートの 7 月 1 日に新入会員を目指して行う例会だと思っています。最低でも 5 名ぐらい新しい方が入会できるよう残り 3 ヶ月頑張っていきたいです。直前会長が会員増強委員長を務めるというのは非常に良いことだと思います。私も何人か心あたりがありますので、7 月 1 日に向けて頑張っていきたいです。是非皆さんも会員 40 名を目指して、各自銘々が増強委員長になったつもりで会員を増やしていきたいです。激しい議論をお願いします。最後に発表をして頂きたいです。宜しくお願いします。

グループ討議 代表者発表

白木 松敏 会員

私達のテーブルでは若手の高木会員が進行していましたが、診療時間があるため早退いたしましたので、私が発表いたします。私たちのテーブルは全員が必ず意見を発表しました。なぜ、会員増強は必要なのか?ということですが、一つは会員が減ると組織が消滅してしまうということ。もう一つは財政の問題です。そして高齢化の問題です。若い方を入れて活性化を図り先輩の教えを引き継いでいくということです。また同様に新陳代謝を良くするために会員増強が必要ということでした。我々のクラブの最適会員数は 50 名ではないかということでした。50 名以上では組



本日のニコニコ BOX 合計額	18,000 円
今年度 累計額	700,270 円



織が動かなくなってしまうのではないかとこの事でした。なぜ会員増強が必要かというのは毎年やっていますが、我々が改めて確認する意味での項目だと思います。

続いて入会の勧め方ですが、我々クラブの内部の人達が素晴らしくて充実しています、ということアピールしたほうが良いのではないかと思います。また、価値観の共有。我々ロータークラブはこういったことをやっています、ということ共有したほうが良いと思います。イメージもはっきりした方がよいと思います。例えば、入会する前はロータークラブのイメージはあまり良くなかったけれど、入会して見たらすごく良かったというような事もアピールしたほうが良いのではないかと思います。また、自分磨きの為に、自分に無いものを修養できる素晴らしいクラブだから続けているというのも一つの勧め方ではないでしょうか。人間として何の為に生まれてきたのかを考えると、徳を積むため修行をしているということもアピールする点になると思います。人生を楽しむためのツールなのです。いろいろな素晴らしい方々と接することが出来ます。

三つ目の身の回りの方で入会推薦したい方がいるかということですが、佐々木幹事が会計事務所あすか税理士法人の所長が転勤されるため、次に赴任される方に入会してもらえないか社長にお願いしているそうです。重複しないよう勧誘してください。

関根 悟 会員

中央のテーブルの発表をします。なぜ会員増強は必要なのかということですが、経営者であり営業者である皆さんが、一件毎に回って営業するよりも、クラブを通して異業種交流の場として交流を持つ



事がプラスになるのではないかと思います。また 6 つの事業の存続のためには会員を増強が必要であり、この 6 つの事業を存続するためには会員を

増やして財政面の確保が必要という 3 つの点から会員増強は必要だという意見が上がっています。

入会の勧め方ですが、人間同士で付き合える異業種交流の場であるということ。また何度誘っても駄目な方の場合に諦めるのではなく、地方の知人を介して誘ってみるともしかしたら入会する可能性があるのではないかとこのことでした。今までこのクラブにいて自分が感じた事を素直に相手に伝えていけば入会しやすいのではないかと、ローターの活動内容を詳しく伝えていくという意見も上がりました。

私が最後に入会しましたので、率直な意見を申し上げますと、実はいろいろな所に誘われたのですが中身が良くわからない為、警戒感がありました。入会した理由として正直に言いますと、一番多く誘って頂いたのが千歳セントラルさんでした。他のクラブからも酒席で上辺の誘いは受けましたが、直に入会しないかと言われたのはこのクラブだけでした。結果的には JC の先輩などたくさんいたので声を掛けられて固められたという感があります。声を掛けられて気分の悪い人間はいないと思うので、意外と断れず、OB 以外の先輩にもどこかで会うと声を掛けて頂いて、固められていったという実感があります。

身の回りの方で推薦したい方はということで、JC のメンバーが多くなるのですが、大川先輩、富山先輩、インテリアヤマダの山田君という 3 名の方が挙がっています。

井上 英幸 会員

なぜ会員増強は必要なのか、という事ですが、これはクラブ活動維持のためには必要な事です。活動資金確保のために必要な増強であるという事で先ほどから発表されている内容と同じです。



また、地域社会に貢献するため職業分類上の拡大を図るためにも、どうしても会員拡大は必要です。

入会の勧め方は、親身に現役のメンバーが地域のあらゆる会に参加して、新会員獲得、発掘に努めるというのが前提ではないかという意見が出ました。地域のクラブ活動の PR をしっかり行い存在を高めるということも入会の勧め方の一つではないかと思えます。入会推薦をしたい方は 1 名で山口康弘君が清水会員から挙がっています。

——羽生委員長

閣下など意見ありがとうございました。時間も過ぎてしまいましたので、これで本日の例会を終了いたします



す。今日、出席されていない方にも次回は面白そうな卓話があると、出席率向上のためにもご紹介頂ければと思います。



※ ローター財団の**研究グループ交換 (GSE)** は、事業や専門職務経験の浅い 25 歳から 40 歳までの人々に、文化と職業に関するまたとない交流の機会を与えるものです。このプログラムは、異なる国のチームが組み合わせられ、相互訪問するための旅行補助金を提供します。

SCHEDULE

4 月	4 月	4 月は、 ローター雑誌月間 です。地区協議会
	2 日	通常 夜間 例会「卓話 実録！ドイツ GSE 酒池肉林の四週間」講師/矢橋潤一郎様:札幌東ロータークラブ [担当/理事会]
	8 日	春の交通安全「セーフティコール」集合/16:00 市民文化センター駐車場 ※クラブジャンパー着用
	9 日	移動例会「空港募金箱 現地調査」 ■ 11:30 送迎バス出発 ※ホテルグランテラス千歳 ■ 12:00 現地集合 新千歳空港国際線ターミナ 2F 到着ロビー ■ 募金回収後、「新千歳空港温泉”万葉の湯”」に移動 ■ 14:30 送迎バス出発予定 [担当/SAA 委員会] ※ 例会場変更
	14 日	第 2510 地区 地区協議会 会場/岩見沢平安閣 登録開始/9:00 開会/10:00 ※ 次年度理事出席
	16 日	親睦 夜間 例会 ♡「未定」 [担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
	23 日	通常例会「清掃奉仕活動」活動場所/JR 千歳駅周辺 ※詳細後日連絡 [担当/社会奉仕委員会]
	30 日	休会 (月末)
5 月		長沼国際交流フェスティバル、友好クラブ締結(1997.5.13)
	7 日	休会 (GW)
	11 日	長沼国際交流フェスティバル (長沼 RC)
	14 日	通常 夜間 例会「クラブ協議会/次年度方針と概要」 [担当/次年度理事会]
	21 日	親睦 夜間 例会 ♡「未定」 [担当/親睦活動委員会(古木委員長)]
	28 日	通常例会「未定」[担当/友好クラブ委員会]
6 月		6 月は、 ローター親睦活動月間 です。
	4 日	通常 夜間 例会「クラブ協議会」[担当/次年度理事会]
	11 日	通常例会「活動報告① 各理事」[担当/副幹事]
	18 日	通常例会「活動報告② 各担当委員長」[担当/副幹事]
	25 日	親睦 夜間 例会 ♡「2012-13 年度最終例会」 [担当/親睦活動委員会(古木委員長)]

次回例会案内

案内/坂井 治 会員

4 月 2 日 (火)、通常**夜間**例会「卓話 実録！ドイツ GSE 酒池肉林の四週間」です。講師は、国際ローター第 2510 地区奨学委員会 委員長、GSE チームリーダー 矢橋潤一郎様 (札幌東ロータークラブ) です。担当は理事会、開会点鐘 18:30、定例会場です。次回は、私の担当ではありませんが、たまたま矢橋パストガバナーのご子息で札幌東ロータークラブの矢橋潤一郎さんが、GSE でドイツに行かれた話を面白おかしく話してくださいま